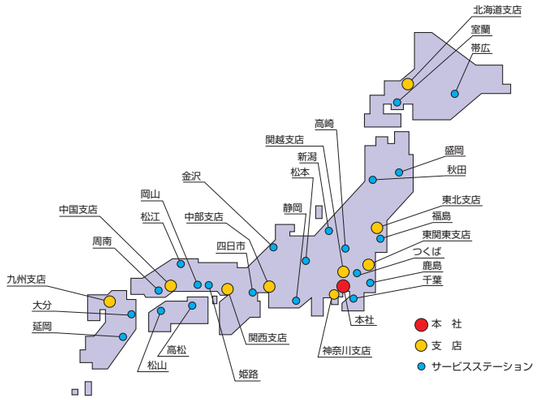
●保守サービス体制

（株）日立ハイテクフィールディングが24時間体制の
サービス活動を行っています。



株式会社 日立ハイテクソリューションズ

本　　社　〒104-6031　東京都中央区晴海一丁目8番10号（晴海トリトンスクエア オフィスタワーX）
電話　ダイヤルイン（03）6758-2092
水戸生産本部　〒319-0316　茨城県水戸市三湯町500番地
電話　（029）257-5100（代）

北海道営業所　(050)3154-7510　　四日市営業所　(059)353-6581
東北営業所　(050)3154-7560　　関西支店　(050)3154-7525
茨城営業所　(029)271-9210　　中国営業所　(050)3154-7575
鹿島営業所　(050)3154-7565　　四国営業所　(050)3154-7590
千葉営業所　(050)3154-7570　　九州営業所　(050)3154-7585
中部支店　(050)3154-7545

インターネットでも製品紹介しております。以下のURLへアクセスしてください。
URL http://www.hitachi-hitec-solutions.com

株式会社 日立ハイテクフィールディング

本　　社　〒160-0004　東京都新宿区四谷四丁目28番8号（PALTビル）
フリーダイヤル　0120-203-813（24時間受付）

インターネットでも製品紹介しております。以下のURLへアクセスしてください。
URL http://www.hitachi-hitec.com/fielding/

ご注意：正しく安全にお使いいただくために、
ご使用の際には必ず「取扱説明書」をお読みください。

お問い合わせは――

●本カタログに記載の内容は、改良のため予告なく変更することがあります。
●本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制をご確認のうえ、
必要な手続きをお取りください。
なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

ミックス
責任ある木質資源を使用した紙
FSC® C015138

VEGETABLE OIL INK

HTJ-066R　2014.6
Printed in Japan(H)

HITACHI
Inspire the Next

日立レーザ散乱光方式　高感度濁度計

AN455 Series

AN455A形 高感度濁度計

AN455C形　粒子計測機能付高感度濁度計

濁りの微粒子を高感度で検出

測定原理にレーザ散乱光方式を採用し、0.0001度の高い分解能を
実現したことにより、低濃度濁度の計測に威力を発揮します。
厚生労働省の「水道におけるクリプトスポリジウム等対策指針」に対応した、
ろ過池出口の濁度0.1度以下の測定管理に適しています。

濁度0.1度※の監視が可能

※厚生労働省対策指針

高感度のレーザ散乱光検出方式により、
0.1度の低濁度管理が可能です。

優れたゼロ点安定性

原理的に動いている
粒子のみを検出するため、
セル窓の汚れの影響を受けにくく、
ゼロ点の安定性が優れています。

優れた直線性

0.1μmの粒子まで検出でき、
0.001度以下の低濁度域まで
優れた直線性を示します。

優れたメンテナンス性

セルの清掃も綿棒を
通すだけで簡単に行えます。
薬液通水等の面倒な保守を必要とせず、
メンテナンス性に優れています。

オールインワン構造

オンライン計測に必要な付属機器類を
本体に一括して内蔵しています。
本体を設置して電源、試料水配管、排水配管を
接続するだけで計測ができます。

分離形、ポータブル形をラインアップ

壁面取付け可能な分離形（AN455AR形）、
持ち運びに便利なポータブル形（AN455P形）など
用途に合わせて選定いただけます。
ポータブル形はポンプ、プリンタを
標準装備しており、
簡単に濁度測定が行えます。

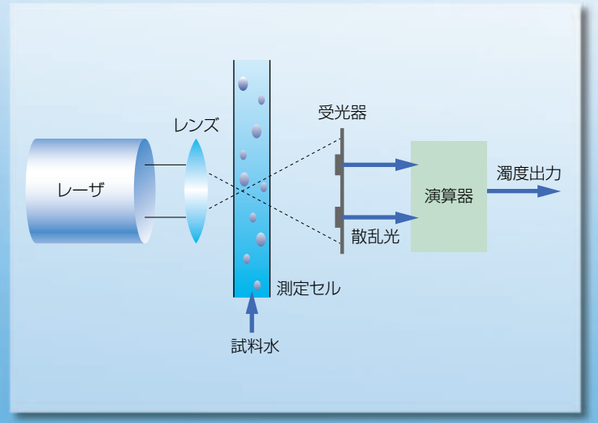
粒子計測機能付もシリーズ化

ろ過池の維持管理や膜処理設備の粒子数監視に最適な
粒子計測機能付（AN455C形）もシリーズ化。
水道水の安全性管理に貢献します。

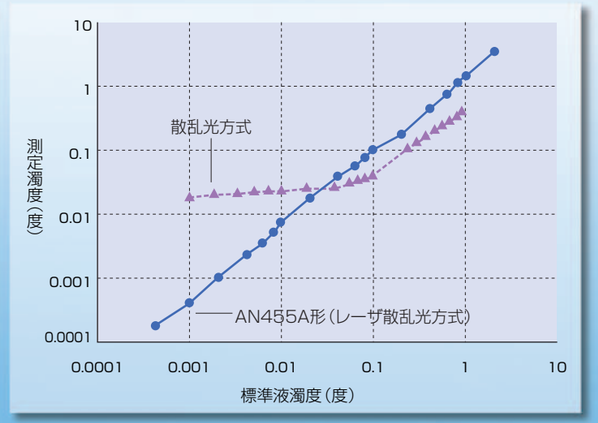
・粒子数（0.5～7μmの粒子を4区分で測定）と濁度の両方を出力
0.5～1μm, 1～3μm, 3～7μm,7μm以上の4区分より選択
・加圧採水方式、一定流量制御の採用により安定した計測を実現

AN455P（ポータブル形）　AN455AR（分離形）

測定原理：レーザ散乱光方式は、レーザの収束光の中を濁りの微粒子が通過するときに生じる干渉縞を1個ずつ検出し、濁度を演算します。



原理図



濁度計のデータ比較

仕様

	AN455A形	AN455C形
測定原理	レーザ散乱光方式	レーザ散乱光方式
測定範囲	0～2度（単レンジ） ただし、アナログ出力は0.1～2度まで任意に設定可能 ・標準仕様…ポリスチレン系粒子懸濁液で校正 ・オプション…ホルマジン濁度標準液で校正	濁度:0～2度またはNTU　ただし、アナログ出力は0.1～2度まで任意に設定可能 （ポリスチレン系粒子懸濁液またはホルマジン濁度標準液で校正） 粒子数濃度:0.5～1μm:0～99999個/mL　1～3μm:0～5000個/mL 3～7μm:0～1800個/mL　7μm以上:0～800個/mL （ポリスチレン系粒子懸濁液で校正）
繰返し性	スパンの±3%	濁度:スパンの±3%（0.0～0.5度）　スパンの±5%（0.5～2.0度） 粒子数濃度:±5%（標準粒子径0.814μmによる）
周囲条件	温度:0～40℃　湿度85%RH以下（結露しないこと）	温度:0～40℃　湿度85%RH以下（結露しないこと）
試料水圧力	0.02～0.3MPa（据置形）　0.02～0.05MPa（分離形）	0.1～0.3MPa
出力信号	測定値:DC4～20mA 接点3点:濁度上限警報、エラー、メンテナンス デジタル:RS485（標準仕様）、RS232C（オプション）	測定値2点:DC4～20mA（濁度、粒子個数濃度） 接点3点:濁度・粒子数濃度上限警報、セル／レーザエラー 通信:RS485（濁度1点、粒子数濃度4区分）
電源	AC100V±10%　50/60Hz　約15VA	AC100V±10%　50/60Hz　約25VA
外形寸法	幅380×奥行500×高さ1400（mm）	幅380×奥行500×高さ1500（mm）
質量	約30kg	約35kg

⚠ 本計器は試料水中の濁度を測定するもので、クリプトスポリジウムを測定することはできません。